

子ども・子育て支援事業計画の状況

1. 教育・保育事業（紀の川市子ども・子育て支援事業計画59ページ）

保育所1,279+鞆淵2+認可外9=1,290

(単位:人)

			平成27年度			平成28年度			平成29年度			平成30年度			平成31年度			
			1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	1号	2号	3号	
			3-5歳教育のみ	3-5歳保育の必要性あり	0-2歳保育の必要性あり	3-5歳教育のみ	3-5歳保育の必要性あり	0-2歳保育の必要性あり	3-5歳教育のみ	3-5歳保育の必要性あり	0-2歳保育の必要性あり	3-5歳教育のみ	3-5歳保育の必要性あり	0-2歳保育の必要性あり	3-5歳教育のみ	3-5歳保育の必要性あり	0-2歳保育の必要性あり	
量の見込み（必要利用定員総数）①			168	1,366	540	169	1,373	527	163	1,325	516	156	1,274	502	152	1,240	490	
(参考) 入所児童数実績値			158	1,302	551	162	1,290	526	保育所475+小規模15+鞆淵2+認可外34=526			-	-	-	-	-		
確保の内容②	教育・保育施設	保育所		1,636	493		1,676	520		1,570	552		1,570	552		1,570	552	
		幼稚園	0	1,629	593	0	1,629	593	0	1,629	593	0	1,629	593	0	1,629	593	
		認定こども園	1	0	0	1	0	0	18	1	57	0	18	1	57	0	18	1
	新制度外	確認を受けない幼稚園	437			436			436			436			436			0
		認可外保育施設		17	62		9	34		4	1		4	1		4	1	
	地域型	地域型保育事業	+1	+20	▲38	0	+52	▲12	0		27		0	27		0	27	
見込と確保との差（②-①）			270	287	16	268	312	55	291	306	118	298	357	132	302	391	144	
			*実績値の1号はH27.5.1現在 *実績値の2号、3号はH28.3.31現在			*実績値の1号はH28.5.1現在 *実績値の2号、3号はH28.8.1現在			れもん保育園がこども園に移行（予定定員1号18人、2号57人、3号54人、計129人）									

実績値が見込み量を上回る

*平成27年度・28年度の斜書きは実績値。吹き出しは計画値。青網掛け部分は、計画より多く確保できた部分。赤網掛け部分は計画より少ない確保となった部分。

計画の進捗状況等

確保実績と入所実績の差は+5

(小) 未来保18人、(小) 山の子保9人の合計27人とH27度に引き続き、広域地域型1人

(平成27年度について)

- ・保育所における2号の確保数（実績値）は当初計画より+7人。
- ・保育所における3号の確保数（実績値）は当初計画より▲100人。主な原因は入所申込状況により職員配置や定員を決定しているため。
- ・地域型保育事業における3号の確保数（実績値）と認定こども園における1号の確保数（実績値）は当初計画より+1人。原因は広域入所利用中の施設が地域型保育事業と認定こども園に移行したため。
- ・認可外保育施設における2号の確保数（実績値）は当初計画より+13人。3号の確保数（実績値）は当初計画より+61人。

(平成28年度について)

- ・保育所における2号の確保数（実績値）は当初計画より+47人。主な原因は入所申込状況により職員配置や定員を決定しているため。
- ・保育所における3号の確保数（実績値）は当初計画より▲73人。主な原因は入所申込状況により職員配置や定員を決定しているため。
- ・地域型保育事業の確保数（実績値）は当初計画より+30人。原因は小規模保育施設2事業所の認可により、定員を27人増加させたため。
- ・認可外保育施設における2号の確保数（実績値）は当初計画より+5人。3号の確保数（実績値）は当初計画より+33人。

(平成29年度以降について)

- ・市内私立幼稚園3園は現在「（新制度外）の確認を受けない幼稚園」。
- ・れもん保育園がこども園に移行予定。定員は2号59人、3号41人の計100人から1号18人、2号54人、3号54人の計129人に変更予定。
- ・認可外保育施設は、予測することができないため当初計画どおり最低確保数（2号4人および3号1人）とする。

平成27年度において3号認定の「入所実績」は「見込み量」を上回ったが、「確保実績」との差は+5人。
平成28年度では、保育所における3号認定確保量は計画値より少なくなったものの地域型保育で27人増加させたため、8月時点で+56人の余裕あり。しかし、内訳は2歳児定員の余裕のみで0歳児・1歳児はほぼ0人。⇒0歳児・1歳児の確保量がさらに必要